



# 希望の鐘

宇部市立見初小学校

令和3年5月23日

児童数  
104人  
(5/23現在)

<学校教育目標>

さわやかに、かしこく、たくましく未来を拓く見初っ子の育成

## これからは地域貢献

校長 川本 朋子

見初小学校は、地域の温かな支えによって、日々成長しています。

これまでに、多くの地域からの支援（学校支援）を受けてきました。毎日の**登下校の見守り**、心に残る絵本を紹介して下さる**「読み聞かせ」**、将棋や囲碁、オセロを地域の方に教えていただく**「わくわく楽習」**、プリント学習で基礎的内容を教えていただく**「放課後学習室」**。他にも家庭科や社会科等の各教科での**授業支援**、草取りや水やりなどの**学校環境を整備する支援等**、多くの学校支援をいただいています。

このように、小学校の発達段階では、地域からの支援をいただくことで地域と連携をするという姿が、これまでは多かったように思います。一方で、地域の方々はいつもこのようにおっしゃいます。**「見初の子どもから元気をもらっている」**と。そうです。子どもたちは見初の活力になっている、つまり地域の貢献につながっているのです。

神原中学校区の目指す子ども像の一つに**「地域に貢献する人」**があります。まだまだ幼い小学生でも、地域について学んだり地域の方々に関わったりすることで、地域の役に立つことを喜びに感じることでできる人になれると期待しています。

これからの子どもたちが目指す方向は、**地域貢献**。新型コロナの影響で、地域との協働活動を進めることが難しい状況ではありますが、気持ちはいつも前向きです。見初小学校では、学校運営協議会を通じて様々な形での児童の地域貢献の機会を設定し、自己肯定感を高め、さわやかな児童の育成を目指します。

それでは、学校と地域の連携の要となる学校運営協議会の第1回目の様子をお知らせします。

### 第1回 学校運営協議会 4月28日（木）

～委員さんからのご意見～

○学校に遊具が増えるとよい。地域の公園にアスレチックの施設を作ること  
はできないだろうか。

○歩道橋がさびていて危険。補修が必要。

○見初校区内で横断歩道の線が消えかけているところがある。

○ふれあいセンターにオンライン配信用パソコンや編集用ソフトなどがある。  
活用していただきたい。

○児童生徒との合同地域清掃の時期を、11月ごろにしてもらえるとありがたい。

○先生方が元気でベストの状態、子どもたちの教育にあたれるように家庭や地域でも配慮できるとよい。

協議の中で、児童の安全のために、市へも働きかけていくことを確認しました。また学校支援、地域貢献、教職員の働き方改革にも話が及び、有意義な協議会でした。



進取劣作  
校訓 質実剛健  
(昭和5年制定)  
醇風美俗

チャレンジ目標【2022年度】

- ☆ だまってすみずみまで掃除をしよう！
- ☆ ふわふわ言葉を増やそう！
- ☆ 勇気を出して、伝わる声であいさつをしよう！

◎ 見初っ子宣言 ◎  
みんなで思い合い、  
めざせ笑顔100%  
いじめ0%